



2021年7月6日

各位

会社名 株式会社放電精密加工研究所  
 代表者名 代表取締役社長 工藤 紀雄  
 (コード番号 6469)  
 問合せ先責任者  
 役職・氏名 常務取締役  
 経理部、及び人事総務部管掌  
 大村 亮  
 電話 045-277-0330

2022年2月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年4月6日に公表しておりました2022年2月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 連結業績予想

## (1) 2022年2月期第2四半期累計業績予想(2021年3月1日～2021年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,336	3	△20	△8	△1.22
今回修正予想 (B)	6,516	179	170	116	16.12
増減額 (B-A)	179	176	190	125	—
増減率 (%)	2.8	—	—	—	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (2021年2月期第2四半期)	5,502	△200	△218	△309	△42.69

## (2) 2022年2月期通期業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,924	350	300	876	121.09
今回修正予想 (B)	12,795	400	365	917	126.69
増減額 (B-A)	△128	49	64	40	—
増減率 (%)	△1.0	14.2	21.4	4.6	—
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	10,927	△565	△582	△2,836	△391.64

## 2. 修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績予想の売上高は、COVID-19の感染症拡大の影響で大幅に低迷しておりました航空機エンジン部品の一部アイテムが、前回発表の想定よりも回復の兆しが見えることと、ガスタービン部品の受注が堅調に推移する見込みから増収となる見通しです。

営業利益は、全セグメントにおいて前期に実施いたしました原価低減施策などの効果が前回発表の想定を上回り、増益となる見込みから第2四半期累計期間の業績予想を修正致します。

また、通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績予想の修正を踏えた一方で、今後のCOVID-19の再拡大の懸念や、先行き不透明感による設備投資延期の可能性などで、機械装置等などの売上高を引き下げたことから、前回発表の下期期間の業績予想を下方修正し、通期予想は前回発表に対して減収増益となる見通しです。

※2022年2月期第1四半期連結会計期間より、連結子会社の退職給付債務の計算方法を変更し、2021年2月期第2四半期連結累計期間及び2021年2月期通期連結累計期間について遡及処理の内容を反映させた数値を記載しております。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社において判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上